

議会だより 遠野



Facebook



マチイロ



6月定例会

No. 74

令和5年7月

[発行]

遠野市議会

主な内容

- ◆6月定例会概要 P2
- ◆予算等審査特別委員会 P3
- ◆一般質問 12人市政を問う P5
- ◆学んで行動する議会へ P18



外山神楽保存会の翁舞おきなまいで盛り上がる 2年ぶりの八坂神社例祭

小友町鮎貝地区に古来から伝わる「馬っこ繋ぎ」と共に
無病息災、豊作祈願をしました。

6月定例会

令和5年6月定例会を、6月6日から16日までの11日間の会期で開催し、一般質問は12人の議員が市政を問いました。市が提出した案件は、全9議案で、条例6件、予算2件、その他1件を審議し、すべて原案のとおり可決・承認しました。



請願

◆請願第1号

ゆたかな学びの実現・教職員定数改善をはかるための2024年度政府予算に係る意見書の提出を求める請願

【請願者】
岩手県教職員組合花北遠野支部 支部長 平野 薫ほか1名
(継続審査)

9月定例会の予定

火	水	木	金	土	日
8/29	30	31	9/1	2	3
本会議(開会)	委員会調査	議員全員協議会	議案調査	休会	休会
4	5	6	7	8	9
一般質問		特別委員会		休会	休会
11	12	13	14		
特別委員会			本会議(閉会)		

予算等審査特別委員会



予算等審査特別委員会(議長を除く16人の議員で構成、委員長佐々木敦緒議員、副委員長菊池浩士議員)は、条例6件、予算2件、その他1件について付託を受け、審査を行いました。今委員会では、今後の施策全般にわたり活発な質疑を交わしました。その結果、全議案を原案のとおり可決・承認しました。

保育料無償化 より子育てしやすく

今回の無償化の内容は、

子育て世帯の経済的負担の軽減を図るため、第2子以降3歳未満の子どもの保育料を無償化する。必要な経費は、県と市で2分の1ずつ負担し、4月1日に遡り適用する。対象児童は105人を見込んでいます。

第1子の保育料も無償化するべきでは。

対象となる第1子の児童は128人。約

物価高騰 緊急支援の拡充へ

非課税世帯給付金給付事業の内容は、

住民税非課税世帯に3万円給付する事業。対象世帯は昨年度実施した同様の事業と同じである。

「世帯全員が課税者の税法上の扶養になっ

畜産経営アクション プランモデルの 実践業務の内容は

業務委託料の内容は、

優良な雌牛を県外から24頭導入する予定。また、冬場の里山放牧の実証試験に係る予算である。

地域内で質の良い牛を自家保留した繁殖農家へ、助成支援する考えは、

優良な血統の雌牛は市外に出さず、地域内で育て、繁殖生産す

に加えている自治体もあるが。

県内では久慈市が対象に加えている。給付内容や対象者については、自治体の判断に基づいた取り組みが認められており、国の協議の中で検討中である。

8月中には給付したいと考えているが、事務の進み具合によっては、前倒しで進めたい。

YouTube 配信しています

定例会及び臨時会を YouTube 配信しています。定例会及び臨時会終了後、2週間ほど動画を掲載します。QRコードからアクセス、または YouTube で「遠野市議会」と検索してご覧ください。



QRコードから動画を見るには、スマートフォンのカメラ機能またはQRコードを読み取るアプリを起動し、QRコードを読み取ると動画サイトにアクセスできます。



市民の声

このコーナーでは、市民のみなさまから議会に寄せられたご意見等の一部をご紹介します。(文章は、原文のままですが、長い場合は抜粋して掲載しています。)



議会だより72号クイズ応募しましたところ、幸いにも当選とのこと、賞品をいただきました。ありがとうございます。毎回、議会だよりを読ませていただき、市議会が益々身近な存在となってきました。最近の投票率の低下、住民に広がる無関心や期待の薄れを食い止めるためにも「議会だより」は必要不可欠です。広聴広報常任委員の皆様頑張って!! (上郷町、80代)

高齢者で一人ぐらしを頑張っております。議会だよりは興味をもって読んでおります。御苦勞様です。高齢者にやさしい遠野でありますよう応援よろしくお願いします。(宮守町、80代)

紙面が大変読みやすくなったと感じます。議員の皆さんの考え方や遠野市のチャレンジ、今取り組んでいる課題、方向性が良く伝わります。なんか、期待が持てる遠野市になったと思います。(松崎町、60代)



JA 全農いわて中央家畜市場せり会場

新しい力 地域おこし協力隊

新たに10名を採用する計画だが、

山路酪農3名、わさび農家3名、ホップ農家3名、自由提案1

えで、見極めていかなければならない。

名を計画している。持続可能な農業基盤の構築に向けて、後継者、新規就農者の確保・育成を図りたい。

Uターン者も対象となるのか。

募集要項に示している内容に当てはまれば、採用も可能である。

任期終了後の移住定着率は。

これまでの定着率は約60%。さらに上回るように、隊員との個人面談などで課題を共有し、解決に向けてバックアップしたい。

任期終了後の就業支援も必要では。

新規就農者育成総合対策事業があり、最長5年間(準備期間2年、経営して3年)、年額約150万円の支援を受けられる。

※地域おこし協力隊
都市地域から地方に移住して、地場産品の開発や農林水産業への従事などを行い、その地域への定住・定着を図る取り組み。



**ホップ栽培60周年
新たな挑戦**

問 ホップ乾燥施設の燃焼炉を改修する計画だが。

答 老朽化に伴う工事であり、今後4期に渡って全体を改修する予定である。

問 改修工事、全体の総額は。

答 約7千万円を予定している。改修費用は、ふるさと納税を活用する。

問 ホップ生産量について、今後の計画は。

答 現在の生産量は、年間32トン。将来は60トンを目標としている。

地域おこし協力隊からの新規就農者や増反計画により、生産拡大に取り組み予定である。その場合、現在の乾燥処理能力では対応できない。今後、総合的に判断して生産拡大に対応していきたい。

**子育て環境の充実へ
整備が進む
「公園・遊具」**

問 とびあ子ども木の空間整備事業の目的は。

答 とびあの子どもの遠野産材を活用して、市民生活に寄り添った憩いの場や子どもの遊び場を整備する。中心



待ち遠しい遊具の充実

市街地にある各施設や市内の事業者とも繋げて、相乗効果をもたらしたい。

問 遊具の安全や衛生管理を含め、検討している。

答 運動公園の四阿、遊具新設工事の内容は。

問 幅広い年代の子ども達も利用できるように、未設置だった3歳

未満児の遊具を設置する。また休憩スペースとして、四阿の設置を計画している。

安心して利用できるよう、安全面を確保しながら進める。

**生まれ変わる伝承園
コンセプトは**

問 改修の内容は。

答 食堂厨房の配置や内装を模様替える。また、重要文化財である旧菊池家に人感センサー式の音響や照明システムの導入し、展示の演出を整える。

問 改修に伴って食堂メニューのコンセプトはどうなるのか。

答 基本的なメニューは残しつつ、「カップ」にまつわるメニューも開発する計画である。

問 改修図面では、食堂入口のスロープに屋根がない。雨天時など、車いす利用者への配慮を欠いているのでは。

答 ひさしを伸ばす等、検討したい。

問 食堂改修の屋根部分は鉄板葺きとある

**増加する市道の
補修要望
利用者の安全を**

問 要望から補修までの流れは。

答 電話やメール、地区センターからの要望など、様々な連絡方法がある。

要望やパトロールで不具合を発見した後、現地の状況を確認し、総合的に判断して工事を実施している。

問 補修要望に対してスケジュールを公表しているか。

答 計画しても緊急の工事が入ることが多々あり、予定の公表は難

しい。

問 補正予算で1億円。どの程度、対応できるか。

答 令和4年度の除排雪業務で使わなかった予算から、1億円を道路の維持補修費の財源に回したもので、継続的な予算ではない。できるだけ市民の意向にそって、維持補修を実施したい。

〈訂正のお知らせ〉

議会だより73号予算等審査特別委員会P5『農地問題を解決する「未来の設計図」』の2つ目の答え

答 農地利用集積アドバイザー、農業委員、農地中間管理機構駐在員との連携により…

に、「農地最適化推進委員」が抜けておりました。

訂正してお詫び申し上げます。

一般質問

12人の議員が市政を問う！

一般質問の動画はQRコードからご覧ください。PCからはYouTubeで「遠野市議会」と検索



佐々木 敦緒 議員
遠野畜産の未来について
農地利用の最適化は

P 6



菊池 美之 議員
遠野の国際化をどう描く
今後の観光推進施策

P 7



千田 由美子 議員
公共事業の減少への対応は
成人ひきこもりへの対応は

P 8



菊池 忠信 議員
4月末降霜リンゴ等被害は
みどりの食料システム戦略

P 9



小松 正真 議員
一般財団法人TRCとは
設立目的は

P 10



昆 明美 議員
堆肥センターの現状と課題
学び直しによる観光業発展

P 11



宮田 勝美 議員
人口減少、少子化の対応は
空き家を活用する事業は

P 12



菊池 浩士 議員
公園アンケートその後は
空き家の相談窓口は

P 13



小林 立栄 議員
災害・熱中症対策の強化を
病苦に寄り添う地域社会へ

P 14



佐々木 恵美子 議員
無償教科書採択の透明性
郷土の歴史を学ぶ機会を

P 15



瀧本 孝一 議員
人口減少これからの遠野は
市政へのAIの活用と影響

P 16



佐々木 大三郎 議員
水道事業の現状と課題
小中学校教員の長時間労働

P 17





佐々木 敦緒 議員

一問一答方式

遠野畜産の未来について

市長 育種改良を進める

黒毛和牛の子牛価格低迷対策に向けて育種改良及び飼料等の自給率の向上を、さらには遠野牛乳のブランド化なども表明しているその進捗状況は。

答(市長) 育種改良は県外から優良血統牛の導入及び市内の優良血統牛保留の両面を考えている、飼料の自給率向上は農地を集積し牧草やデントコーンWCS等の作付け拡大を図る。

牛乳のブランド化については苦戦している。育種改良を図るには最低でも3年はかかる。私は、市内の優良血統牛から生まれた子牛のゲノム検査に補助し優良子牛を保留した方が速い育種改良と考え、しかし今は飼料等の価格高止まりへの対策こそが必要と思う。

答(市長) 乳牛雄子牛等の出荷

時に1頭当たり3万円ヌレ子の支援は継続する。また肥料高騰への助成も続ける、配合飼料については国・県の支援が充分でなかった場合は対応をする考えである。

問 育種改良を図るには獣医師、人工授精師の確保が課題となるが現状は。

答(市長) 獣医師は現在5名、近隣の診療所から応援

を頂く体制である。人口授精部門は畜産農家のほかJAで対応している。

問 令和6年4月にNOSA I岩手では獣医師部門の縮小、人工授精師部門を廃止と聞くが。

答(市長) 獣医師等人材確保は待ったなし。JA花巻、遠野市が一体となって補完して行く考えである。



飼料価格が高止まりで大変

農地利用の最適化は

農業委員会会長

農地の利用状況調査を行っている

問 新規就農者の発掘状況は。

答(農業委員会会長) 昨年度は1名であった。

問 新規就農したホップ農家は農地の集約、団地化が必要と言われている。意見交換は行われたか。

答(農業委員会会長) ホップ農家との意見交換は行っていない。

問 今農業現場は大変厳しい状況にある、市等へ農地利用の最適化等意見書は提出されているか。

答(農業委員会会長) 意見書は提出していない。

問 遊休農地の解消対策は。

答(農業委員会会長) 農地の利用状況調査を行い、遊休農地へ菜の花やエゴマの植栽を継続し解消を図っている。

遠野の国際化をどう描く

市長 グローバルとは「地域のプライド」を築くことである

問 4月から設置した国際化アドバイザーの経緯と役割は。

答(市長) 国際化については、以前から様々な施策を展開しており、今年1月に独立行政法人国際協力機構(JICA)東北センターと連携覚書を締結し、その覚書に基づいて国際化アドバイザーを設置した。市民の不安解消など、内外の動きを感じ取り、国際理解、多文

化共生、産業振興などで国際化を進めていく。

問 民間企業の海外展開に向けた支援とは。

答(市長) 市内には特許や特殊技術を持つ企業がある。皆が一緒になって、世界に市場を拡大していく方法を見つけた。アジアの国々は人口が多く、これから世界の中心になっていく。建設業や自動車産

業は幅が広がり、農業は技術供与により生産性が向上する可能性を秘めている。若者たちが交互に行き交うことで、波及効果は計り知れないものとなる。その中で行政は、トップセールスとして役割を果たしたい。

業は幅が広がり、農業は技術供与により生産性が向上する可能性を秘めている。若者たちが交互に行き交うことで、波及効果は計り知れないものとなる。その中で行政は、トップセールスとして役割を果たしたい。



菊池 美之 議員

一問一答方式



教育文化振興財団提供 英語は勉強するのではなく遊びながら覚えるもの

今後の観光推進施策

市長 「住んで良し 訪れて良し」のまちづくりを進める



淑徳大学との連携協定締結 遠野市提供

問 観光振興の一翼を担う地域活性化起業者2名は、どのような業務を担っているのか。

答(市長) 2名のうち1名は観光営業広報策として、漫画を活用したSNS情報発信に取り組み、もう1名は、観光協会の支援で、主に教育旅行の企画販売強化に取り組んでいる。5月30日に、淑徳大

問 観光マネジメントボード遠野と観光地域づくり法人(DMO)との関わりはどうか。

答(市長) 観光マネジメントボード遠野はDMOの母体となる組織である。DMOは遠野ふるさと商社に設置する予定であり、観光戦略の企画立案を担う。マネジメントボードはその意思決定や進行管理、情報共有、資金調達などをサポートし、観光の発展自立を目指している。

※観光地域づくり法人(DMO) 地域の「稼ぐ力」を引き出すとともに地域への誇りと愛着を醸成する地域経営の視点に立つ司令塔。



菊池 忠信 議員

一問一答方式

問………

今回発生した降霜被害について、被害の作目や調査の状況、その被害額予想は。

答(市長)………

被害作物は主にリンゴであり、山ブドウも若干の被害と報告を受けている。5月24日に、

リンゴはふじとジョナゴールドのみの被害調査を改めて実施した。リンゴの中心花被害が7割、9割、果樹部会のリンゴ栽培面積22ヘクタールのうち、20ヘクタールが被害を受けている。大きなダメージだ。

特にリンゴは市内農作物の中でも海外戦

4月末発生した降霜によるリンゴや市内農作物の被害状況とその対策は

市長 大変な事態だと認識している。市内農作物の生産意欲を低下させないよう、早急な支援策を講じていく。



被害にあったリンゴの中心花

略できる農作物の一つだ。市担当課、県、農協、共済組合が連携して実態把握している状況であり、被害額については6月から7月にかけて確定する予想である。

問………

降霜被害は今回だけとは限らない。被害を想定した防霜機材や関連資材等の購入に係る助成や資金面での支援策などが必要と考えるが。

答(市長)………

いろいろな支援策を視野に入れて進んでいきたい。ハード面での防霜機材準備の支援や、市が何らかの形で補償金を投入して、必要な部分に関して調達の方法を準備するなど、しっかりと立ち直っていく。対応を検討したい。

問………

国が進めようとしている、環境負荷低減策を目的とした農業の取り組みについて、市長の見解は。

答(市長)………

農業分野の新たな戦略と捉えている。どのように活用し、それを利益に繋げるかを考

「みどりの食料システム戦略」の考えは

市長 将来を見据えて取り組む価値のあること



農林水産省 HP より

問………

有機農業とスマート農業機械を合わせた技術が、今後遠野市の農業、農畜産物生産にどのような変化をもたらすと考えるか。

答(市長)………

「みどりの食料システム戦略」を提唱している国側と、生産者消費者が、もつと議論して理解を深めていくことが必要と考える。

みどりの食料システム戦略



千田 由美子 議員

一問一答方式

公共工事業の減少への対応は

市長 補正予算1億円、市民の要望に迅速に対応していく

問………

公共工事業の現状と課題は。

答(市長)………

当市における公共事業費は、増減があっても平均的に維持されている。市道管理費の請負契約件数では逆に増えているという認識である。

問………

国庫交付金や補助金の状況は。

答(市長)………

国庫支出金の内示率は低くなっており、平成30年度と比べると令和3年度は半分弱である。

問………

公共工事業の今後と市の対応は。

答(市長)………

公共工事業は今後も減少する。産業の構造改革、社会の構造改革が求められてくる。各事業者等、自ら事業を起すことも必要であり、市は、それに対して投資融資やコンサルなどサポートしていく。同時に必要な工事は行い、不要なもの無理に作ることはないと考えている。



補修や改良が待たれる市内道路の一部

成人ひきこもりへの対応状況を伺う

市長 一緒に伴走していく。社会活動ができるような機会を作っていく

内閣府「生活状況に関する調査」結果から

平成27年度及び30年度に、15歳～39歳、40歳～64歳のそれぞれ15,000人を対象に実施

調査概要

○無作為抽出した標本数5,000人に対して、調査票を配布。「ふだんどのくらい外出しますか」という設問に対し、

- ①自宅からほとんど出ない、
- ②自宅からは出るが、家からは出ない、
- ③近所のコンビニなどには出かける、
- ④趣味の用事のときだけ外出する、

のいずれかを回答し、かつ、その状態となつて6か月以上経過した回答した者を「広義のひきこもり群」と定義。(①～③が狭義のひきこもり群、④が準ひきこもり群)

調査結果

調査時期	調査対象者	有効回答数	狭義のひきこもり群		準ひきこもり群				
			実数	出現率	推計数	実数	推計数		
平成27年度	15～39歳	3,115人	49人	1.57%	54.1万人	16人	17.6万人	33人	36.5万人
平成30年度	40～64歳	3,248人	47人	1.45%	61.3万人	28人	36.5万人	19人	24.8万人

115.4万人

ひきこもりの調査 (厚生労働省 HP より)

問………

当市の成人のひきこもりに向けた取り組みは。

答(市長)………

相談窓口は、福祉の里福祉課であるが、各地区にも丸ごと相談員がいるので、相談していただければ、関係機関につなげる体制になっている。

問………

自立に向けた支援の強化が必要では。

答(市長)………

遠野市はユニバーサルな街を掲げている。あらゆる対応ができるような環境作りは必要だと認識している。





小松 正真 議員

一問一答方式

一般財団法人TRCについて

市長 遠野市の新しい第三セクター

問 設立の背景と目的は。

答(市長) 空き家対策を行うために設立した。例えば債権債務の問題を抱えている物件、金融機関や弁護士さん等、様々なところとの協議が必要になる。また、競売物件等、金額のやり取りをしていかななくてはならない。これは行政での取り組みには限界があるため、設立に至った。

問 現在の状況は。

答(市長) 本年4月28日に設立登記した。現在は中央通りにある、遠野テレビのまちなかスタジオ内に事務局を設置。代表理事等役員8名、非常勤職員1名の体制で業務を行う。遠野市移住相談員も1名配置予定である。

問 今後の計画は。

答(市長) 令和5年度は3件取り組みたいと思っている。しかし、3件に着手して3件できるものではないと想像している。10件着手して3件程度の実績になると思っている。空き家を改築することが先ではなく、空き家の利用目的に沿って改築する。これまでのJR遠野駅を中心とした中心市街地だけではなく、各町の中心部で、例えば居酒屋をやりたいという方の目的に沿った個別の計画を立てていく。

問 この事業に関わらず、市民理解を得る周知を行っていただきたい。

答(市長) 本事業も宣伝しなければ進まないと思っている。市民の皆様に向けて、説明させていただいて、物件の情報をいただくといいことではないと思うので、非常に重要なことだと思っている。



一般財団法人TRC 電話 60-1310 ご相談はこちらに

設立目的は

市長 空き家等、行政で手出しできない物件に対応する

問 一般財団法人TRCは第三セクターか。

答(市長) 遠野市の新たな第三セクターであると認識している。議会への毎年の収支状況報告も行う。

問 予算が既に承認されており、出えん金だから議決しないと説明を聞いている。予算が承認される前に出えん金の支出となれば議決が必要と考えるが。

答(市長) 予算承認されていない場合は、出えん金も出資金と同様に議決が必要と考える。過去、議会に行った説明は誤りであった。

堆肥センターの現状と課題について

市長 肥料高騰、これから堆肥の担う役割非常に大きくなってくる

問 作業機材、運搬用トラック等、老朽化が進んでいるように見受けられるが現状は。

答(市長) 堆肥センターの設備は、適宜補修しながら進めている。

問 現在の状況は。

答(市長) 現在、堆肥センターの稼働率が70%前後、この先一般家庭向けのいろいろな商品を作るのであれば、スペースを増やしたい。現時点では充分と思われ、合理的な考えのもとに、話し合いを進めながら検討していく。

問 経験と技能が重要と思われるが、その人材育成をどう進めていくか。

答(市長) 経験値を取り入れたしっかりとしたマニュアルを作成し、誰でも対応できるように体制づくりが必要と考える。

問 製造された堆肥の置く場所、バックヤードは充分か。

問 堆肥製造には、長年



昆明美 議員

一問一答方式



堆肥の担う役割これから大きくなる

リスキング“社会人の学び直し”を取り入れた遠野市の観光について

市長 自己投資するその気持ちが成長に繋がる



遠野市観光協会提供 語り部の熱演

問 これから伸びる当市の観光、宿泊業にリスキング「社会人の学び直し」が必要と思われるが見解は。

答(市長) 市役所では、講習会、視察研修を進めている。外部からも講師をお招きしながら勉強していただいている。それ以外にも、職場において、材料は準備しても一番重要なのは、個々のやる気の問題が非常に大きい。自分に対する投資、自己投資するその気持ちが成長にも繋がるし、それが遠野市の発展にもつながることを今後推進していきたい。

問 観光ガイド、語り部の現状は。

答(市長) 現在ガイド26名、令和4年度案内した観光客は、1033人。若

問 今後の遠野市の観光について。

答(市長) 観光は遠野市にとって重要な産業であり、まだまだ伸びしろがある。「持続可能な観光まちづくり」にするには、たくさんのプレイヤー、参加者、関係者がいて成り立つ。市長の思いだけでなく、地域住民の満足度が重要と考える。





菊池 浩士 議員

一問一答方式

問.....
現在ある公園の整備統合について。

答(市長).....
地域との話し合いをして、ご理解いただき整備統合して新たな活用に向けていく。

問.....
どのような手順で進めて行くのか。

答(市長).....
各公園の現状を、調

問.....
今年度の公園等に関係する事業について。

答(市長).....
運動公園内のわんぱく広場に3歳未満の幼児対象の遊具の設置や、四阿などの増設を計画している。また、とぴあセントラルコートに遠野産材を活用した木製遊具を

子育て世帯の公園等に関するアンケート調査結果について

市長 有意義な調査で重く受け止めている

問.....
調査し、地域との協議をしながら、あまり時間をかけずに進めて行く。

答(市長).....
設置予定、この設計費等を計上している。その後、宮守地域活性化センターにも計画している。



宮田 勝美 議員

一問一答方式

市長 効果が早期に表れないが続けることが重要

問.....
遠野市人口ビジョンの現在の状況は。

答(市長).....
10年前倒しで少子化が進んでいる。全国で同様の状況にある。

問.....
少子化対策、子育て支援事業の現状と効果は。

答(市長).....
進めている政策を一生懸命やっていくことが重要と考える。

答(市長).....
答えはすぐに出ないが、諦めずに続けることが結果につながる。

問.....
生活関連サービスの現状認識は。

答(市長).....
進めている政策を一生懸命やっていくことが重要と考える。

問.....
関係人口の認識と今後については。

答(市長).....
交流の種をまき確実に関係人口を増やしたいと思っている。

問.....
地域公共交通については。

答(市長).....
現在のシステムを維持しつつも、新たなシステムを考え、ダブルスタンダードで走りながら切り替える方法を考えている。

問.....
税収減による行政サービスの水準低下については。

答(市長).....
バランスの良い財政をつくる必要がある。

空き家等リノベーション推進の手順は

市長 一般財団法人TRCにより空き物件を前向きに活用していく

問.....
対象となりえる物件を持つ市民は、どのような手順で何をすればよいか。

答(市長).....
まず、で・くらす遠野に登録してもらい、物件数を増やしていただき、売りたいとか、貸したいとかの情報を充実させていただきました。

問.....
一般財団法人TRCは、空き家問題を解決してくれる財団なのか。

答(市長).....
何年も放置された物件の所有者の方々は、自分の管理責任として解体していただくことは必要。相談していただくことは、やぶさかではない。



元酒屋をリノベーションし店舗兼ビール醸造所として活用している市内の事例

問.....
この事業に対する市長の思いは。

答(市長).....
今までも空き家対策事業は取り組んできたが、思うようにはいかなかった。どうすれば活性化されるか、目的を達成できるか、達成しやすい方法を考えている。これが私の役割だと考えている。他の事業と同様に淡々と進めて行く。

空き家等リノベーション推進事業を問う

市長 本格的な空き家対策の事業と位置付けている

問.....
事業の具体的な内容は。

答(市長).....
これまで対応出来なかった状況にも柔軟に対応していけるようにこの事業を考えた。

問.....
リノベーションする物件の選定基準はあるか。

答(市長).....
建物の程度、エリア、物件の利用価値等が基準。



人口減少がすすみ、空き家が増加している遠野市内

問.....
今後予想される問題点や課題はあるか。

答(市長).....
物件により、事情が入り組んでいるので、それぞれの対応が課題と思われる。

問.....
空き家を減らす工夫や住宅政策の見直しなど考えはあるか。

答(市長).....
空き家を管理する個人の責任や行動が必要。柔らかな区画整理も駆使しながら進める。

問.....
事業目標、計画、収支は策定されているか。

答(市長).....
賃貸、売買によって収支は変わる。その都度収支を立て1件ごとに対応する。





佐々木 恵美子 議員

一問一答方式



小林 立栄 議員

一問一答方式

自然災害や熱中症から 市民を守る取り組みを

市長 しっかりと準備ができていますか
もう一度見直すべき



災害への備えと防災意識が大切
議会でのシェイクアウト訓練の様子

問.....

答 (市長).....

無償教科書の採択 公正、透明性の見解は

教育長 疑問を生じさせないように
適切に行うことが必要

問.....

答 (教育長).....

問.....

答 (教育長).....

問.....

答 (教育長).....

問.....

答 (教育長).....

グローバルの流れの今こそ 市民が郷土を学ぶ機会を

市長 遠野の先人の功績が
目につくよう取り組みたい



岩手県における殖産興業指導の先駆者
であった遠野の起業者・山奈宗真

問.....

答 (市長).....

問.....

答 (市長).....

問.....

答 (市長).....

問.....

治療をしながら、 自分らしく暮らしていける地域社会を

市長 時間を大事にしながら、
社会生活ができる地域でなければならない

問.....

答 (市長).....

問.....

答 (市長).....

問.....

答 (市長).....

問.....



瀧本 孝一 議員

一問一答方式

人口減少進展の中で これからの遠野市は

市長 新しい視点で思い切ったチャレンジが必要

問………
まずまず進展する少子化、高齢化、人口減少の現状認識は。

答(市長)………
認識は議員の指摘と一緒に。持続可能な将来像を描くために全く新しい視点で、思い切ったチャレンジをしなければならない。

答(市長)………
公約は政策実現のために計画となり、事業となつて進めている。引き続き事業全体の着実な推進に努めていく。

問………
財政と政策のバランスの取れ具合の分析は。

答(市長)………
予算の付け方は以前とは全く変わった。財政シミュレーションの

もと、規律を堅持した上で政策の実現性を担保し、市政運営にあたって行く。

問………
きらりと光る存在感を示せる本市のあり方と方向性については。

答(市長)………
みんなで一緒に力を合わせて本物の地域づくり、本物の社会づくりをしていけば光ると思う。

問………
市長選挙時に発表した5つのまちづくりの公約の進捗状況は。

答(市長)………
予算の付け方は以前とは全く変わった。財政シミュレーションの

きらりと光る存在感を示せる本市のあり方と方向性については。

生成AI社会で 市政への活用や影響は

市長 便利だが
定員の削減には即つながらない

人間が考えなくても人工知能が情報を収集しそれなりの回答を出す時代が到来している

問………
生成AIといわれる人工頭脳、対話型チャットGPTが急速に普及しているが、この認識は。

答(市長)………
便利だなと思う。事務の時間が省かれ、もつと上のことを考える時間ができる。

問………
人間がものを考えなくて済む社会の到来の懸念と危険性の見解は。

答(市長)………
使う人や使い方によるが、チャットGPTをちゃんと使う事によつてもつと高度なことを考えていくことができる。

問………
行政サービスへの導入や、これからの社会に向けた対応は。

答(市長)………
職員は今でもちよつと足りない。定員の削減には即つながらないことはない。

問………
市役所も窓口対応職員など人員の大幅な削減も可能となるが、影響等の見解は。

答(市長)………
職員は今でもちよつと足りない。定員の削減には即つながらないことはない。

水道事業の現状を 踏まえた課題認識は

市長 今後の大きな検討課題

問………
水道管は、既に法定耐用年数を経過しているものが多く存在する。更に、管路の更新が老朽化に追いついていない現状認識は。

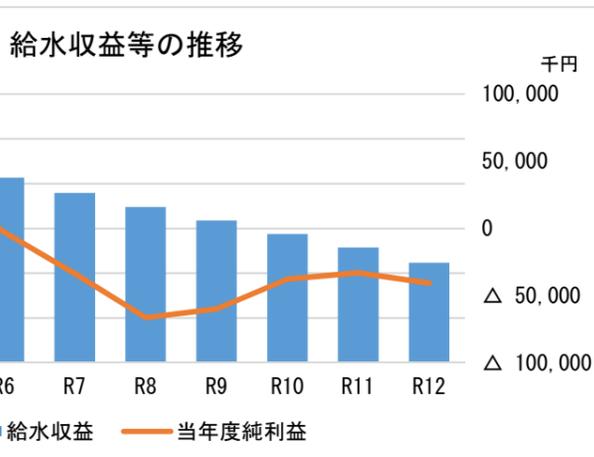
答(市長)………
法定耐用年数は40年である。最近、立て続けに水道管破裂が続き、令和6年度以降は何処が壊れてもおかしくない状況にある。また、高額な予算措置も必要になる。

問………
事業運営の収支状況は、一般会計から年3億6千万円の繰り入れにより黒字を維持している。今後、人口減少による利用料金の減収や、設備更新に係る膨大な費用発生等により大幅な赤字が見込まれる。解決策として、安易な料金値上げは市民生活を脅かすこととなるので慎重な検討を望む。

答(市長)………
遠野市の水道料金は、平成12年から変わっていないのも大きな課題である。

令和4年10月に有識者と市民代表者から意見を聞く諮問機関を設置した。その意見を伺い、問題の先送りせず解決策を見出す。

令和4年10月に有識者と市民代表者から意見を聞く諮問機関を設置した。その意見を伺い、問題の先送りせず解決策を見出す。



小中学校教員の 長時間労働の改善対策は

教育長 改善に向け鋭意取り組み中

問………
善に向けた取り組み状況は。

答(教育長)………
令和2年度に勤務時間の把握のためタイムレコーダーを導入。令和3年度に「教職員の働き方改革推進会議」を設置、「教職員働き方改革プラン」を策定し取り組んできた。結果は、年々減少傾向にあり全国平均値を大きく下回っている。しかし、目標未達成なので引き続き取り組みを進めていく。

問………
教職員を服務監督する立場にある教育長と、現場管理者である校長の判断・方針により改善されるのでは。

答(教育長)………
学校訪問を行い、現場の声を確認しながら改善につなげる。

問………
学校訪問を行い、現場の声を確認しながら改善につなげる。

答(教育長)………
学校訪問を行い、現場の声を確認しながら改善につなげる。



JAいわて花巻と遠野市議会 「産業建設常任委員会」との懇談会

懇談会日 令和5年4月14日
場所 花巻農業協同組合本店
参加者 伊藤清孝 JAいわて花巻代表理事組合長他
幹部職員7名、遠野市役所産業部長他
参加委員 佐々木敦緒 菊池浩士 菊池美之
菊池忠信 宮田勝美
テーマ 「持続可能な遠野型農業の確立について」



懇談会を行った
JAいわて花巻本店

「参加者からの
質問・意見」
○「銀河のしずく」の
作付け拡大を図る計
画であるが、遠野に
適合する銘柄か。
○コメの売り払い価格
の複数年契約は難し
いものか。
○堆肥ペレット肥料を
農協で販売できない
か。
○遠野は野菜等の栽培

品目を絞り切れてい
ない、ネギの普及拡
大を図る考えか。
○耕作放棄地が増加し
ているが解消策は。
○遠野は畜産が柱。農
協で考える振興策
は。
○NOSAI岩手では
人工授精師部門の廃
止、獣医師部門の縮
小を考えている、農
協でその補填を行え

「所感」
銀河のしずくの作付
け拡大、ネギやピーマ
ンの栽培面積の増大、
人工授精師、獣医師の
確保対策など持続可能
な遠野型農業の確立に
ついて真剣に意見交換
ができた、実りある懇
談会であった。
(委員長 佐々木敦緒)

岩泉町議会へ行政視察 より身近で親しみやすい議会だよりへ

視察日 令和5年5月17日
場所 岩泉町役場
参加委員 小林立栄 千田由美子 菊池美之
菊池忠信 昆 明美 宮田勝美
テーマ 「「いわいずみ議会だよりについて」

広聴広報常任委員会
では、多くの市民が登
場する紙面づくり、特
集・企画記事の積極的
な掲載に取り組む方針
である。
町民参加で読みやす
い議会だよりを発行
し、町村議会広報全国
コンクールで4年連続
入選している、岩泉町
議会の取り組みを視察
した。

「町民参加」
紙面の中に多くの町
民が登場しており、記
事の信憑性や町民の関
心を高めている。取材
交渉から撮影、原稿作
成まで委員が行う。負
担は重い、町民の声
を聴く機会と捉え活動
している。

「特集やシリーズ企画」
特集記事は年2回掲
載。過去には、公共交
通をテーマにシリーズ
企画(全4回)を掲載。
その他、議会(議員)
の提言や質問が、町政
にどのように反映され

たか追跡調査した記事
を掲載している。
具体的な取り組み方
法を学べただけでな
く、広聴広報活動に対
する心構えについて考
える機会となった。
(委員長 小林立栄)



議会だよりにかかる熱意とこだわりが伝わってくる
岩泉町議会の視察研修

議会だよりリニューアルを 検討しています

誰にでもわかりやすく
手に取りたくなる
そんな議会だよりを目指して

広聴広報常任委員会では、議会だよりの
リニューアルを検討しています。
議会の活動が見えにくいと感じている方
も多く、難しい専門用語も、わかりにくさ
の理由の一つと思われる。
幅広い年代の多くの市民の方々が、わか
りやすい、読んでみたいと思えるような議
会だよりになるよう、以下の企画などを考
えています。

- 1 議会の意見・提言がその後どうなったか追跡
- 2 市政に対する市民の思い、意見を聞く
- 3 そのとき話題の課題や事業の特集



議会だよりって
何だか難しそうで
読む気にならない...

写真が
多くて見やすい

QRコードで
動画にアクセス
しやすい

知り合いが
出ていると
読みたくなるね

議会だよりリニューアルに向けたアンケート調査

リニューアルに向けたアンケート調査に、ご協力をよろしく申し上げます。
回答方法は、オンライン(右のQRコードから)、郵便、FAXにより
8月31日まで受け付けています。



QRコードから
アンケート回答フォームに
アクセスできます。

〒028-0592 遠野市中央通り9番1号 遠野市議会事務局 宛
FAX 0198-66-3021

- Q1 議会だよりで興味のある記事は？(複数回答可)
① 特別委員会(予算・決算) ② 一般質問 ③ 学んで行動する議会へ ④ 市民の声
⑤ わたしのひとこと ⑥ その他 ()
- Q2 今後、企画や特集記事を追加掲載する場合の紙面の見直しは？
① 特別委員会(予算・決算)のページを減らす ② 一般質問のページを減らす
③ 学んで行動する議会のページを減らす ④ その他 ()
- Q3 こうなったら読みやすい、わかりやすい、と思うものは？(複数回答可)
① 写真を増やす ② 解説や図解を増やす ③ 易しい言葉に言い換える
④ 文字を大きくする ⑤ その他 ()
- Q4 その他、自由にご意見等ご記入ください。
[]

わたしのひとこと



「希望」外観

このコーナーは、市民の皆様のみちづくりの夢や希望などを掲載しています。掲載を希望される方は、お気軽に当事務局までお申し出ください。

神崎 健二さん (宮守町)

若い頃からラーメンにハマリ、食べ歩きや自作を経て店を出すことを決意。遠野に移住してすぐに新型コロナが世界中で猛威を振るい出口の見えない不安の中、開店の準備をしてきました。開店までにほぼ2年近くかかってしまいました。開店が、今までの人生では体験し得なかった様々な経験をしました。そして、今まで趣味の一つで楽しかったはずのラーメン作りは自分の運命を左右する、ある意味苦行となり、のしかかっています。この苦行のゴールは無いと思いつつ、それでも自分の理想を目指し少しずつ進化させていきたいと悩む日々です。屋号の「希望」は、朔は新月。望は満月。日々変化するものの象徴であり、また不変なもの象徴であることから名付けました。私のラーメンは万人受けするものではありませんが、口に合う方に喜んでいただけたらこれ以上の幸せはありません。



遠野市議会だより

クイズ

欄に適切な言葉を入れて下さい

- その① 9月定例会の開会予定は8月〇〇日。
- その② 保育料が無償化になるのは第〇子以降3歳未満。
- その③ 伝承園リニューアルで〇〇〇にまつわる食堂メニューを開発予定。



この議会だよりの中に答えがあるので、最初から最後まで読んでみてください

《応募方法》クイズの答え・住所・氏名・年齢をお書きのうえ、オンライン(下のQRコードから)、またはハガキでご応募ください。議会だよりを読んだ感想や、議会へのご意見もお書き添えください。ご意見等は、「市民の声」のコーナーで、できるだけご紹介させていただきます。

なお、ご意見等は議員全員で情報共有しています。また、必要に応じて市担当部署に情報提供しています。応募者の中から、抽選で3名の方にすずらん商品券1,000円分をお贈りします。(当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます。)

右のQRコードから、クイズ回答フォームにアクセスできます。



《あて先》〒028-0592 遠野市中央通り9番1号 遠野市議会事務局 宛

《しめきり》令和5年8月4日(金)(当日消印有効)

～議会だより73号クイズの答え～
その① DMO その② 13400 その③ 対話

編集後記

雨模様の合間に時おり射す太陽の光が山の深緑を照らすと同時に、蝸が一斉に音を出し、木々に共鳴する梅雨の中休み。

6月定例会では、令和5年度補正予算、条例改正など合わせて9件の議案が可決承認されました。

5月以降、コロナ感染症が5類移行となつてから様々な行事が再開されていますが、この3年の間に仕事や私生活が、新しい取り組みやスマート化され少々寂しさも感じます。

これから遠野盆地ならではの本格的暑さが到来し、同時に遠野ならではの美味しい夏野菜がごんごん市内産直に彩りを添えていきます。一年で一番体力を消耗する時期ですが、しっかり食べて乗り切りたいと思います。

議会だよりに携わることになって8か月、市民の皆様これからも読んでわかりやすい紙面となるよう取り組んでまいります。(由信)

委員	委員	委員	委員	副委員長	委員長
宮田	昆池	菊池	菊池	千田	小林
勝美	明美	忠信	美之	由美子	立栄



議会への提言をお待ちしております!